Bound to Innovate

電気・通信配線工事に…

小開口用貫通部防火措置キット

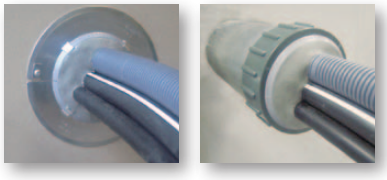
国土交通大臣認定（1時間耐火）
（財）日本消防設備安全センター評定

プチロク®シリーズ

新しくサイズが増えました！

プチロク®

プチロクワイド®



適用開口径（mm）	適用製品	品　番
φ20	プチロク®（財）消防設備安全センター評定取得	NPR-20
φ40		NPR-40
φ50		NPR-50
φ75	プチロクワイド®	PW-75
φ100		PW-100
NEW φ125		PW-125
NEW φ150		PW-150

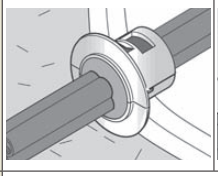
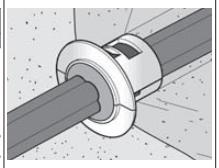
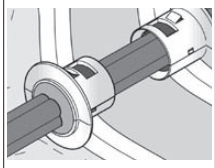
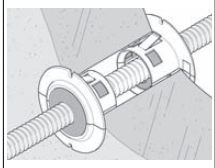
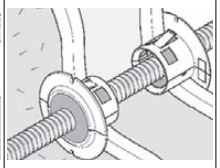
古河電工　　古河テクノマテリアル

新たに(財)日本消防設備安全センター評定を取得しました！

共住区画の壁にも使えるようになり、より使いやすくなりました。

プチロック®

■施工条件

<table>
<tr><td colspan="3">貫通物</td><td colspan="3">各種ケーブル（電力、制御、通信、光など）</td><td colspan="2">合成樹脂製可とう電線管（PF・CD管）</td></tr>
<tr><td colspan="3">適用躯体</td><td>薄壁
（強化石こうボード）</td><td>鉄筋コンクリート・
ALC壁</td><td>中空間仕切壁</td><td>鉄筋コンクリート・
ALC壁</td><td>中空間仕切壁</td></tr>
<tr><td colspan="3">施工完成図</td><td>  </td><td>  </td><td>  </td><td>  </td><td>  </td></tr>
<tr><td rowspan="7">国土交通大臣認定</td><td colspan="2">認定番号</td><td colspan="2">PS060WL-0435</td><td>PS060WL-0436</td><td colspan="2">PS060WL-0436</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">適用場所</td><td colspan="5">建築基準法で定められている防火区画</td></tr>
<tr><td>壁厚42mm以上</td><td>壁厚70mm以上</td><td>壁厚80mm以上</td><td>壁厚80mm以上</td><td>壁厚80mm以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">施工方法
（施工に必要な製品組数）</td><td colspan="2">片側措置（1組）</td><td>両側措置（2組）</td><td colspan="2">両側措置（2組）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">貫通物条件</td><td>占積率（%）</td><td colspan="5">53.5以下</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td colspan="3">1心あたりの導体断面積：38mm²以下</td><td colspan="2">呼び径28以下（外径36.5mm以下）</td></tr>
<tr><td>貫通本数</td><td colspan="3">上記サイズのケーブルが上記占積率以下および
本製品の有効措置径に通線可能な本数まで</td><td colspan="2">下表に示した貫通本数まで
（管内貫通物は、内線規程に従ってください）</td></tr>
<tr><td colspan="6">（※各種ケーブルと合成樹脂製可とう電線管（PF・CD管）の混在貫通はできません）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">(財)日本消防設備安全センター評定</td><td colspan="2">評定番号</td><td rowspan="5">施工不可</td><td>KK22-024号</td><td>KK22-025号</td><td>KK22-024号</td><td>KK22-025号</td></tr>
<tr><td colspan="2">適用場所</td><td colspan="4">消防法で定められている共住区画</td></tr>
<tr><td colspan="2">施工方法
（施工に必要な製品組数）</td><td colspan="4">壁厚100mm以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">貫通物の適用種類
および本数
（1開口あたり）</td><td colspan="4">両側措置（2組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">・600V　CV38mm²×3本以下（CEも適用可）
・600V　VVF　3×2mm×1本（EEFも適用可）
・光ケーブル（外径13.5mm）×2本以下
・通信ケーブル（外径5mm）×13本以下</td><td>合成樹脂製可とう電線管（PF管）
呼び径28以下×1本
管内貫通物：
電線・電力ケーブル　合計導体断面積56mm²以下</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td>合成樹脂製可とう電線管（PF管）
呼び径14×2本以下
管内貫通物：
通信ケーブル（外径5mm）×5本以下、
または、光ケーブル（外径13.5mm）×1本</td></tr>
</table>

●各品番で貫通可能な合成樹脂可とう電線管サイズおよび本数

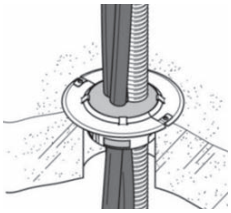
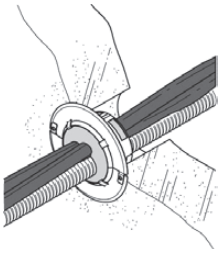
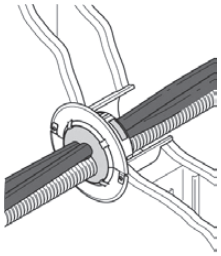
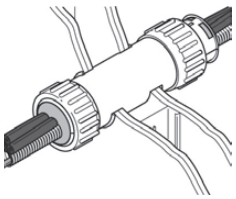
品　番	PF管（CD管） 呼び径			
	14	16	22	28
NPR-20	—	—	—	—
NPR-40	1（1）	1（1）	—（1）	—
NPR-50	2（2）	1（1）	1（1）	1（1）

φ125、150mm用新登場！

床開口部にも使えるようになり、ますます、製品ラインナップが充実しました。

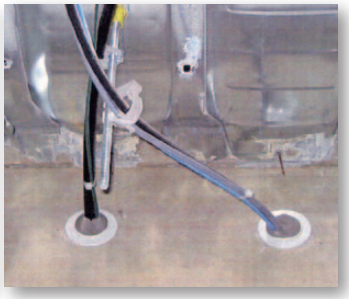
プチロクワイド®

■施工条件

貫通部			床	壁		
			丸穴開口貫通部	丸穴開口貫通部		鋼製電線管貫通部
適用躯体（国土交通大臣が認定した壁）			鉄筋コンクリート・ALC床	鉄筋コンクリート・ALC壁	中空間仕切壁	鉄筋コンクリート・ALC・中空間仕切壁
			床厚100mm以上	壁厚80mm以上	壁厚80mm以上	壁厚80mm以上
施工完成図						
国土交通大臣認定			PS060FL-0510	PS060WL-0367		PS060WL-0368
適用開口径／鋼製電線管（mm）		PW-75	標準75（最大80）			鋼製電線管75、E75（長さ300mm以上）
		PW-100	標準100（最大110）			鋼製電線管104（長さ300mm以上）
		PW-125	標準125（最大131）	認定外		認定外
		PW-150	標準150（最大159）	認定外		認定外
施工			床上	片側	片側 *1)	両側
施工に必要な組数			1組	1組	1組 *1)	2組
鋼製枠			不要	不要	必要（厚さ0.25mm以上の鋼板製）*1)	不要
貫通物	ケーブル	PW-75	適用導体断面積：100mm² 以下			適用導体断面積：100mm² 以下
		PW-100	適用導体断面積：150mm² 以下			適用導体断面積：325mm² 以下
		PW-125	適用導体断面積：250mm² 以下	認定外		認定外
		PW-150	適用導体断面積：250mm² 以下	認定外		認定外
	合成樹脂製可とう電線管 *2)		PF管適用呼び径：36以下 CD管適用呼び径：28以下	PF管適用呼び径：28以下（壁開口面から300mm以上必要）		
	混在		ケーブルと合成樹脂製可とう電線管（PF管）の混在可能			
占積率（%）			35.4以下	44以下		45.2以下

＊1）中空間仕切壁への施工で鋼製枠の設置がない場合、2組必要となります（両側施工となります）。
＊2）壁用にはCD管は使用できません。

■施工例



プチロク

プチロクワイド（壁施工例）

■仕様

プチロク

品　番	適用開口径（mm）	製品有効措置径（mm）	構成材料（1組分）				販売単位（組／箱）
			樹脂スリーブ	ダンシール-P（枚）	両面テープ	取扱説明書兼工法表示ラベル請求はがき（部）	
NPR-20	20	φ15×13	2	1	2	1	10
NPR-40	40	φ31					
NPR-50	50	φ39					

プチロクワイド

品　番	適用開口径（mm）			製品有効措置径（mm）	構成材料（1組分）				販売単位（組）
	丸穴開口		鋼製電線管		鋼製化粧蓋付樹脂スリーブ	ダンシール-P（枚）	固定ねじ（本）	取扱説明書兼工法表示ラベル請求はがき（部）	
	床	壁							
PW-75	標準75（最大80）		75、E75（長さ300mm以上）	φ48	2	3	2	1	1
PW-100	標準100（最大110）		104（長さ300mm以上）	φ76		4			
PW-125	標準125（最大131）	認定外	認定外	φ92		6			
PW-150	標準150（最大159）	認定外		φ112		8			

＊中空間仕切壁への施工で鋼製枠の設置がない場合、2組必要となります。(両側施工となります)

古河電気工業株式会社 http://www.furukawa.co.jp/

本　　社　〒100-8322　東京都千代田区丸の内2丁目2番3号（丸の内仲通りビル）　TEL. (03) 3286-3327　FAX. (03) 3286-3648

快適な都市・住宅の環境づくり

古河エレコム株式会社 http://www.f-elecom.com/

本　　社	〒101-0047	東京都千代田区内神田2丁目16番8号（古河電工神田ビル）	TEL. (03) 5297-8696	FAX. (03) 5297-8705
関西支社	〒530-0004	大阪市北区堂島浜2丁目1番29号（古河大阪ビル）	TEL. (06) 6346-4173	FAX. (06) 6346-4195
中部支社	〒461-0005	名古屋市東区東桜1丁目14番25号（テレピアビル）	TEL. (052) 950-7635	FAX. (052) 950-7817
九州支社	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前3丁目2番1号（日本生命博多駅前ビル）	TEL. (092) 483-5561	FAX. (092) 483-5559
北海道支店	〒060-0061	札幌市中央区南一条西2丁目5番地（南一条Kビル）	TEL. (011) 251-5991	FAX. (011) 231-2927
東北支店	〒980-0811	仙台市青葉区一番町4丁目1番25号（東二番丁スクエア）	TEL. (022) 267-0771	FAX. (022) 268-7375
北東北営業所	〒039-2282	八戸市北インター工業団地5丁目1番14号（アクセスケーブル（株）内）	TEL. (022) 267-0771	FAX. (022) 268-7375
信越営業所	〒380-0824	長野市南石堂町1315-4（グランディオーゼナガノ401号）	TEL. (026) 223-1873	FAX. (03) 5297-8704
北関東支店	〒320-0811	宇都宮市大通り4丁目1番20号（けやき通りビル）	TEL. (028) 624-6894	FAX. (028) 624-6896
静岡支店	〒410-0882	沼津市町方町80（MKビル103号）	TEL. (055) 951-0515	FAX. (055) 951-0580
北陸支店	〒930-0858	富山市牛島町18番7号（アーバンプレイスビル）	TEL. (076) 431-0863	FAX. (076) 431-0023
中国支店	〒730-0031	広島市中区紙屋町2丁目2番2号（紙屋町ビル）	TEL. (082) 246-0881	FAX. (082) 246-8689
四国営業所	〒760-0017	高松市番町1丁目2番14号（安西ビル）	TEL. (087) 851-3255	FAX. (087) 851-4690
沖縄支店	〒900-0015	那覇市久茂地3丁目15番9号（アルテビルディング那覇）	TEL. (098) 863-2226	FAX. (098) 863-0456

技術事項のご相談・お問い合わせは

株式会社古河テクノマテリアル　防災事業部

〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5-1-8

TEL：0463-24-9341　FAX：0463-24-9346　URL http://www.furukawa-ftm.com/

輸出管理規制について

本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。
また、米国再輸出規制（EAR:Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。
本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。
詳しい手続きについては、経済産業省 または 米国商務省へお問い合わせください。

・このカタログの内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
・このカタログに記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。

この印刷物は環境に配慮した用紙、インキにより製作しています。

D-535 2C12 TR 200